

補助事業に係る事業計画書

事業名	中心市街地における空き店舗等利用促進事業		
実施主体	名称： 代表者の氏名・年齢： 連絡先（電話番号）：		
実施期日(間)	改装工事：令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで 開業予定日：令和 年 月 日		
事業費	別紙「補助金交付申請書」のとおり		
実施場所			
空き店舗等の所有者氏名		店舗面積	m ²
参加予定人員	従業員数 人		
事業内容及び実施方法	別紙「事業内容」のとおり		
補助金の交付により想定した効果	中心市街地の区域内の空き店舗等を有効に活用することで、街なかのにぎわいの創出が図られる。		

* 資料を別途作成していれば添付してください。

補助事業に係る事業計画書

事業名	中心市街地における空き店舗等利用促進事業		
実施主体	名称： (株)中活商店 代表者の氏名・年齢： 中活太郎（45歳） 連絡先（電話番号）： 025-XXXX-0000		
実施期日(間)	改装工事：令和 2 年 4 月 30 日から令和○年 5 月 20 日まで 開業予定日：令和○年 6 月 1 日		
事業費	別紙「補助金交付申請書」のとおり		
実施場所	上越市○○町×丁目△番□号 中活ビル1階		
空き店舗等の所有者氏名	上越次郎	店舗面積	50 m²
参加予定人員	従業員数 7 人		
事業内容及び実施方法	別紙「事業内容」のとおり		
補助金の交付により想定した効果	中心市街地の区域内の空き店舗等を有効に活用することで、街なかのにぎわいの創出が図られる。		

* 資料を別途作成していれば添付してください。

事業内容

記載例

1 営業内容

高田地区の文化的な雰囲気と調和した店舗とするため、店舗内外を改装し、上越地域の地元食材をいかし和と洋を融合した創作料理を市内外のお客様に提供し、ゆったりとした時間を過ごしていただく。

2 営業時間

①午前 11 時～午後 2 時、②午後 5 時～午後 9 時

3 営業日及び休業日

毎週水曜日が定休日

4 業種（○で囲む） 物 販 ・ **飲 食** ・ サービス業 ・ 事務所 ・ 公益施設

主な販売品目もしくはサービス内容（**地元産の食材を使用した和食を中心に提供**）

5 ターゲットとする顧客（年齢・性別・居住地等）

昼間は主婦層が中心で、夜間は 30～50 代のカップル（夫婦）が中心

6 1 日当たりの集客想定人数（人）

100 人

7 平均客単価（円）

1,200 円／人

8 年間売上目標額（「6」の人数×「7」の客単価×年間営業日数）

100 人×1,200 円×300 日＝36,000,000 円

9 これまでの経験・略歴

高校卒業後、中活ホテルの料理店（東京都内）で 10 年間の修行を経て独立開業

10 地元商店街等への協力・連携

「城下町 高田花ロード」などのイベント時に、イベントにあわせた限定のオリジナルランチを提供するなど、イベントを盛り上げていく。また、「本町ゆめカード」に加盟し、商店街と一体的に販売促進を行っていききたい。

11 その他特記事項（自己PRや今後の運営に関する事など）

街の現状を目の当たりにして「昔のように賑わいを取り戻したい」と強く思い、本町商店街への出店を決意した。将来的には本店舗の隣接地に農産物の直売所を設け、上越地域の旬の食材をアピールしていききたい。